

# 小樽市総合博物館 10月のイベント情報 H26.9.19 発行

問い合わせ：小樽市総合博物館・本館 TEL 0134-33-2523

<http://www.city.otaru.lg.jp/simin/sisetu/museum/>

日	時	イベント名	場所	内容	料金	申込
8月2日(土)～ 10月3日(金)	9:30～ 17:00	運河館小さな企画展「小樽の水道100年」	運河館・第一展示室	今年創設100年を迎える小樽の水道の歩みを紹介します。	入館料	不要
10月1日(水)～ 11月3日(月・祝)	9:30～ 17:00	機関車庫三号内の「特別展示」	本館・機関車庫三号	機関車庫三号の保存修理工事を記録した写真パネルと、関連資料を展示します。	入館料	不要
10月4日(土)～ 平成27年1月9日(金)	9:30～ 17:00	運河館小さな企画展「シャコの生物学」	運河館・第一展示室	シャコの巣穴標本などを展示し、シャコの生態や進化について解説します。	入館料	不要
10月5日(日)	9:30～ 12:00、 13:00～ 15:00	キノコと秋の自然展	本館・研修室	市内に自生するキノコ類の展示と、五十嵐恒夫(いがらしつねお)氏(北大名誉教授)による鑑定会を開催します。	入館料	不要
10月8日(水)	18:00～ 21:40	星空観望会「皆既月食をみよう！」	本館・正面玄関前	午後7時54分に食の最大になる皆既月食を観察します。天候により月が見えない場合は中止。	無料	不要
10月8日(水)から 10月24日(金)までの毎週水・木・金曜日 (15日を除く)	8:50～ 12:00	アイアンホース号機関士養成講座	本館・機関車庫	機関車の「かま焚き」作業の体験。対象：ボイラー技工士(2級以上)の有資格者。定員：3人。5回以上の受講が条件。	2020円 (保険代)	総合博物館本館まで申込(10月1日から受付)
10月11日(土)～ 11月3日(月・祝)	9:30～ 17:00	企画展「浮世絵を伝える技 摺師三田村努の世界」	本館・企画展示室	浮世絵を生み出す職人の現代に伝わる技術を紹介し、紹介します。	入館料	不要
10月11日(土)	10:00～ 11:20	文化財プロムナード2014「近代化遺産の保存と活用」の報告	本館・研修室	近代化遺産の保存と活用について、小樽と本州各地の事例をスライドショーによって報告します。	入館料	不要
10月11日(土)	11:00～ 12:00	ギャラリートーク「浮世絵を現代に甦らせた職人技」	本館・企画展示室	企画展「浮世絵を伝える技」の展示解説を担当学芸員が行います。	入館料	不要
10月11日(土)、 12日(日)	11:30、 13:30、 14:30、 15:30	保線突き固め音頭の実演	本館・中央駅向かい側	道内の保線作業でかつて歌われていた労働歌の「突き固め」音頭にあわせ、保線作業を実演します。	入館料	不要
10月18日(土)	8:45～ 16:00	石狩湾岸、サケをめぐるバスツアー(石狩湾自然史ネットワーク主催)	札幌駅北口または石狩市役所集合	遡上を迎えるサケの観察を行います。対象：小学4年生以上。小学生は保護者同伴。定員：30人(先着)。	無料	石狩市環境保全課(0133-72-3269)まで申込(10月1日～15日受付)
10月19日(日)	10:30～ 12:00	ミュージアムラウンジ「忠臣蔵」から考える仇討の物語	本館・研修室	作品「忠臣蔵」の人気の秘密を、江戸時代の思想から考えます。	入館料	不要
10月26日(日)	9:00～ 17:00	発見ツアーズ「廃線のあるくー歌志内線、函館本線上砂川支線」	本館エントランス集合	砂川から歌志内・上砂川までの廃線跡と関連資料館、当館共催展示の「光珠内いん石」も見学。対象：3km歩ける方。小学生以下は保護者同伴。定員：40人(多数の場合は抽選)。	3500円 (バス代・保険料・施設入館料)	往復はがきに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を明記し10月13日(月)までに総合博物館へ。

裏面もご覧ください。

※都合により内容等が変更になる場合があります。詳細はお問い合わせ下さい。

小樽市総合博物館 本館 (小樽市手宮 1-3-6 電話 0134-33-2523) 運河館 (小樽市色内 2-1-20 電話 0134-22-1258)